

丹波篠山市入札監視委員会議事録概要書  
(令和 2 年度 第 2 回)

開催日	令和 3 年 1 月 29 日 (金)	
開催場所	丹波篠山市役所本庁舎 3 階 301 会議室	
出席委員	委員長 東 泰弘 委員 澤 雅史、澤 大輔	
審議対象期間	令和 2 年 4 月 1 日から令和 2 年 9 月 30 日	
抽出案件	総件数 6 件	(備考)
一般競争入札	2 件	市長部局 一般競争入札 1 件 指名競争入札 1 件 随意契約 1 件
指名競争入札	2 件	教育委員会部局 一般競争入札 1 件 水道部局 指名競争入札 1 件 随意契約 1 件
随意契約	2 件	
委員からの意見・質問	<ol style="list-style-type: none"> <li>市立篠山東中学校(特別教室)他 1 校空調設備整備工事の入札では、応札者 3 者失格だが、予定価格の妥当性と失格の理由は何か。</li> <li>市立篠山東中学校(特別教室)他 1 校空調設備整備工事の設計金額が大きい理由は何か。</li> <li>川代橋橋梁補修工事は、橋梁補修工事であるが業者選定基準は何か。</li> <li>今田加圧所非常用自家発電設備整備工事において、変動型最低制限価格制度を適用したが、当該制度適用の判断はどうしているのか。</li> <li>丹波篠山溪谷の森公園管理棟照明設備改修工事の入札で不調となった原因は何か。</li> <li>丹波篠山溪谷の森公園管理棟照明設備改修工事の入札時期の調整ができなかったのか。</li> <li>西紀北浄化センター 2 系 No.1 曝気装置修繕工事は、随意契約だが見積を取って業者選定した理由は何か。</li> <li>西紀老人福祉センター・デイサービスセンター大規模改修工事の随意契約理由は、落札者がなく 2 回目参加した業者から見積を徴したとあるが、その選定方法は適切か。</li> </ol>	

<p>委員からの意見・質問に対する回答</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 入札と同時に提出された見積金額は、予定価格との乖離がなく、妥当と考える。失格の理由は、空調機械の仕入れ値が低価格であったことによると考える。</li> <li>2. 空調機器の価格が大きいことと、空調機器の個数が多いことと考える。</li> <li>3. 近接目視によるひび割れ等が著しい橋梁の補修工事であり、専門業者でなく市内業者を選定した。</li> <li>4. 入札参加者審査会で審議し決定した。</li> <li>5. 工事が集中する夏休みに発注したことで、工事業不足や主任技術者の確保が難しく参加者が少なかったため。</li> <li>6. 当該施設は、営業施設で収益にも影響するため、入札準備が整った段階で発注した。</li> <li>7. 当該案件は、緊急随意契約だが入札に関わる事務的な時期を少しでも短くし競争性を持たせるため、現場熟知の業者に見積を依頼した。</li> <li>8. 入札は中止としたが、年度内完成の工期であることと、予定価格に近い応札金額で歩み寄れる範囲であると判断し、不落随意契約に移行した。見積については、2回目応札業者全者から見積希望を確認し、見積を徴収した。</li> </ol>
<p>委員会による意見具申又は勧告の内容</p>	<p>抽出案件については、すべて適切に執行されている。</p>